

認知症サポーター養成講座を開催

～保育福祉系列～

10月26日(水)、野辺地町役場介護・福祉課課長の飯田 貴子 氏、社会福祉士の佐藤 優 氏を講師に招き、認知症サポーター養成講座が開催されました。この講座は、毎年保育福祉系列の生徒を対象に実施され、暮らしている町にいる認知症の方、またその家族を支え、寄り添うためにはどうしたら良いかを考え学ぶことを目的としています。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ロールプレイなどの実践はできませんでしたが、認知症の方へどのように声をかけることが適切なのか、思いやりの心を持たなければいけないということを再認識しました。

最後に代表として**3年2組尾崎あすか さん(大湊中出身)**が認知症サポーター任命書を授与されました。尾崎さんは、仙台にある保育の専門学校に進学予定ですが、「子どもからお年寄りまで沢山の方に優しくできる大人になりたい」と話していました。

この経験をこれから生活や実践に役立ててほしいものです。

